



第1回 InfoEver研究会

3月7日に開催したNAISTワークショップ「超サイバー社会における長期記録」をキックオフにして、InfoEver研究会を発足しました。本研究会では、デジタル情報の長期保存記録システムのグランドデザインを、情報科学, 物質科学, 社会科学の視点から議論して構築していくことを目指します。

この度、第1回InfoEver研究会を以下のように開催しますのでご案内いたします。多数のご参加をお願いいたします。

日時： 平成28年5月13日（金）14:00-17:00（13:30 開場）

会場： 公益財団法人国際高等研究所 セミナールーム

<http://www.iias.or.jp/>

参加費：無料

申込み：事前申込みは必要ありません。当日は受付にてお名刺をお渡し下さい。

主催： 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 研究推進機構

プログラム

第1部：招待講演

14:00-15:50

1) 「医療情報集積基盤の実現性を探る千年カルテプロジェクト」

京都大学医学部附属病院 黒田知宏先生

[講演要旨]

日々の診療活動を通じて蓄積された医療情報は、患者個人のプライバシーの塊であると同時に、人類共通の公共財でもある。患者個人のプライバシーを侵すことなく、公共財たる医療情報を未来の世代への贈り物として保管し続けるためには、情報基盤に十分な投資を行い続けることが必要になる。本講演では、情報基盤投資を維持し続けて公共財を未来へ繋ぐための仕組み作りの試み「千年カルテプロジェクト」について紹介する。

2) 「デジタル時代の文化財写真保存～遺すものと遺ったもののはざままで～」

奈良文化財研究所 中村一郎先生

[講演要旨]

文化財とは遺った・遺されてきた貴重なものであり、これらを記録し伝えていく一つの手段が写真記録である。古来より人類は遺す意図のあるなしにかかわらず、様々なデバイス・メディアに情報を刻み込んできた。写真記録の有用性を遺していく立場から、「工業製品としての写真」の現状を理解し、将来の記録保存を展望していく。

第2部：参加者でフリーな議論

16:00-17:00

テーマ：**デジタル情報の長期保存のユーザーニーズを把握する**

“情報の何を記録して残し、何を瞬時に活用するか”

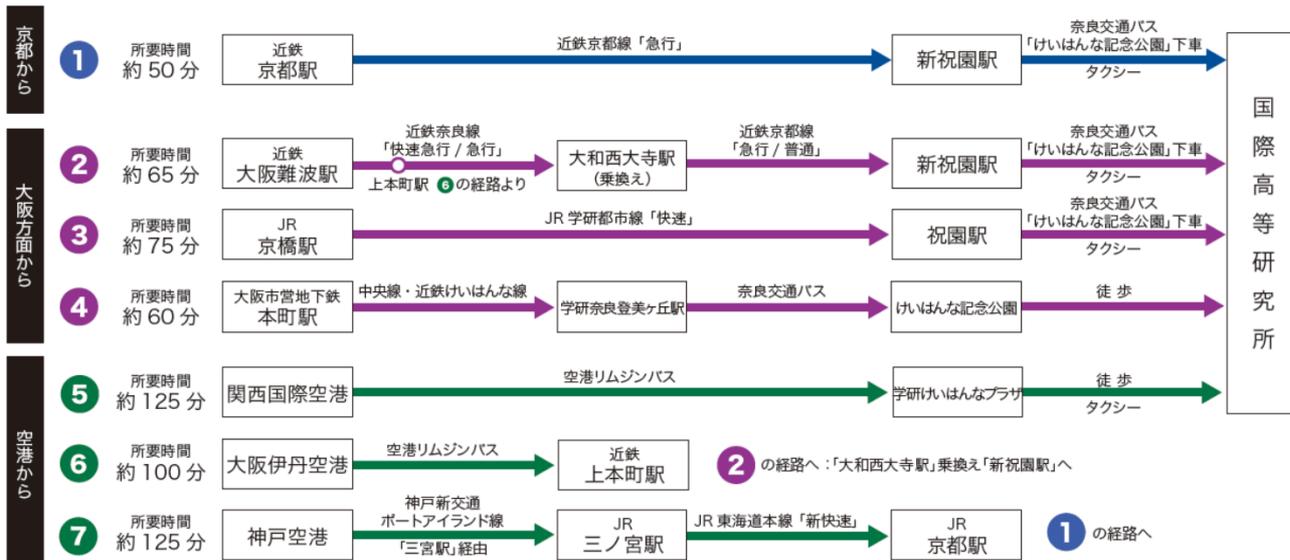
問い合わせ先 奈良先端科学技術大学院大学 戦略企画本部 野島秀雄（特任教授・シニアURA）

TEL 0743-72-5619 Email nojima@rsc.naist.jp

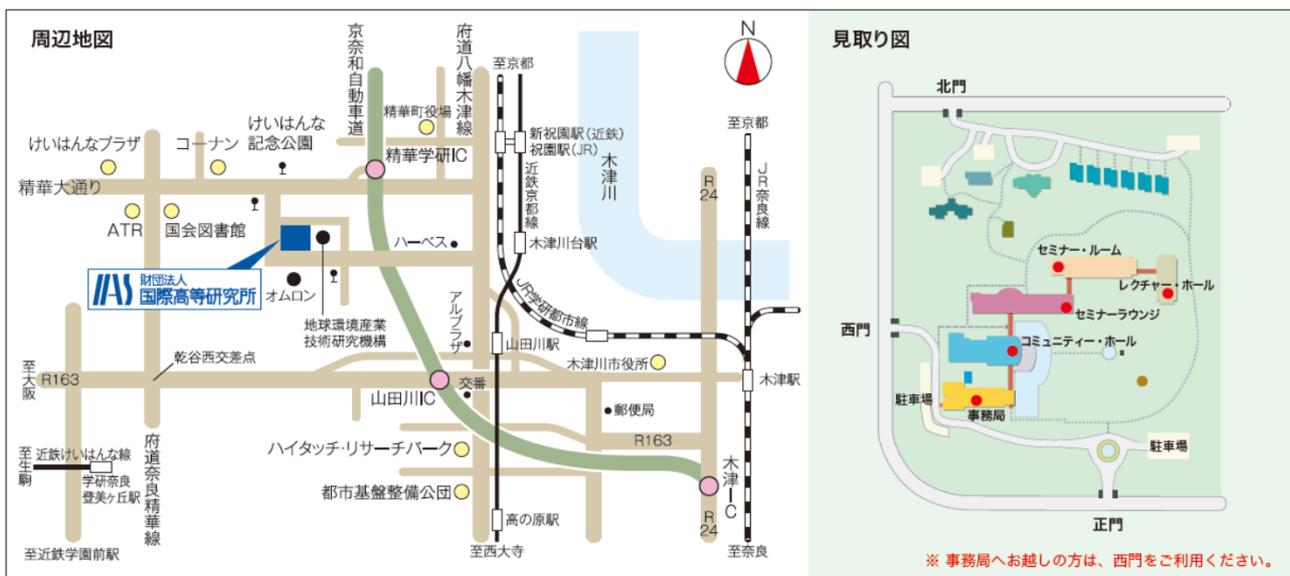
<http://www.naist.jp/event/2016/05/000720.html>

会場（国際高等研究所）までのアクセス

交通のご案内



※ 乗換え時の待ち時間により所要時間が変わりますのでご注意ください。



電車・バスをご利用の場合

- 近鉄京都線 新祝園（しんほうその）駅 [※急行停車] / JR 学研都市線 祝園（ほうその）駅より
タクシー 約 7 分 または奈良交通 1 番のりば
36 系統「光台循環内回り」、47 系統「学研奈良登美ヶ丘駅行」
バス 約 10 分 「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩 7 分。
- 近鉄京都線 山田川駅 [※普通のみ停車] より
タクシー 約 7 分 または奈良交通 1 番のりば「木津川台住宅行」
バス 約 10 分 「木津川台住宅」(終点) 下車、西へ徒歩 5 分。
- けいはんな線 学研奈良登美ヶ丘駅より
奈良交通 2 番のりば 47 系統「祝園駅行」
バス 約 15 分 「けいはんな記念公園」下車、南へ徒歩 7 分。

お車をご利用の場合（駐車場有ります）

- 京都方面より
京奈和自動車道「精華学研 IC」を出て右折、
精華大通りを西へ 1 km、T 字路を左折 200m
- 奈良方面より
R163 より府道八幡・木津線北上、近鉄木津川台住宅地前交差点
左折（左折車線あり）約 2km 直進

奈良交通バス 時刻 / 料金のお問い合わせ
奈良交通テレフォンセンター TEL.0742-20-3100